

柳瀬川・空堀川流域連絡会

流域連絡会の活動

柳瀬川・空堀川を地域に活かす親しめる河川とするために、都民と行政が共通認識を持って、協働・連携して川づくりを進めています。公募の市民・河川に関心を持ち活動している団体・市及び都が河川に係わる情報や意見の交換を行うことを目的として平成11年11月から柳瀬川・空堀川連絡会を設置し、東京都北多摩北部建設事務所が事務局となり活動しています。

流域連絡会の委員は、流域の四市（武蔵村山市・東大和市・東村山市・清瀬市）の広報等で公募します。任期は概ね2年間で、平成20年度末まで第4期の活動をしています。

主な活動・成果

◎流域の水循環や環境の調査と勉強会の実施

- 柳瀬川・空堀川の環境情報の整理
- 空堀川水量確保の提言
- 雨水貯留の検討
- 旧川利用の検討
- 歩きやすい管理用通路の検討
- 植樹イベントの実施
- 掲示板の設置



勉強会の様子

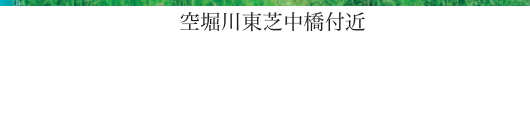


フィールドでの意見交換



掲示板の設置

水循環の検討（急速に市街化が進んでいる）



空堀川東芝中橋付近



平成20年11月29日空堀川上砂一の橋上流(東大和市)沿川の市民・行政とともにエノキとムクギを植樹しました。

流域連絡会で活動している市民団体

河川や自然環境に関心がある方のどなたでも、いつでも入会をお待ちしております。

柳瀬川～空堀川下流・せせらぎ公園等：「川づくり・清瀬の会」

柳瀬川・空堀川の自然環境を守り、河川が豊かな線となるよう、治水と生態系を創出できる河川構造を提案しています。子供たちが安心して遊び、誰もが憩える川を目指し、河川の清掃・水質調査・生き物調査・流量確保等の活動を行っています。夏には、市をあげての川まつりを企画しています。

空堀川下流～空堀川中流：「NPO法人 空堀川に清流を取り戻す会」

空堀川を美しい流れのある川にするために、空堀川の歴史を調べることから始め、河川清掃、空堀川の植生・魚の調査等、また、からばり広場での川まつり、「子どもの水辺」にはビオトープ池2箇所を造るなど自然再生活動を継続して行っています。

『子どもの水辺 WAKUWAKUひろば』のURL：<http://homepage2.nifty.com/karabori/gataro/activity/wakuwaku.htm>

空堀川中流～奈良橋川・空堀川上流：「空堀川を考える会」

空堀川を中心に東大和市内の河川と自然環境分野で活動しています。空堀川のいい川づくりに関する調査・研究・提案や情報発信のほか年3回の河川清掃、水質調査なども行っています。環境や社会に少しでも役立つように、行政や他の団体(東大和市環境学習リーダー連絡会、東大和市環境を考える会など)と協働して行動したいと考えます。

柳瀬川・空堀川（東京都間）川づくり

《柳瀬川・空堀川の位置》

武蔵村山市野山北公園付近を源とする空堀川は東に流れ、清瀬市中里で柳瀬川に合流します。柳瀬川は、このマップに記載されている東京都区間を流下し、埼玉県新座市に入り、志木市役所付近で新河岸川に合流します。その後、新河岸川は北区の岩淵水門で荒川と隅田川に分かれ、東京湾に流れていきます。



《柳瀬川・空堀川（東京都区間）の川づくり》

柳瀬川・空堀川の河川整備は、平成18年3月に定めた「柳瀬川流域河川整備計画（東京都区間）」に基づいて行われています。

整備の理念

治水整備：洪水時における治水上の安全性を流域全体で確保する。

1時間あたり50mm規模の降雨に対して安全に洪水を流すことができる河道の整備を行う。

利水整備：良好な水質と豊富な水量の確保を図る。

不浸透材による河床張りなど、水量を維持するための方策について効果を確認の上で実施する。

自然環境整備：川の生きものや植物にとって豊かな自然環境を創出する。

広い低水路・魚道の設置・水流を変化させる構造物の設置・緑地の復元などを行い、生き物の生息環境の創出・保全・再生に努める。

親水整備：川と触れ合い、人や生き物が憩えるような河川空間を整備する。

地域の実情やニーズに配慮して、管理上支障のない範囲で、旧河川を利用した親水護岸の整備、管理用通路への多様な植栽及び遊歩道的な利用を行う。

河川の整備としては、現在（平成20年度）主に柳瀬川の空堀川合流点付近（清瀬市中里）、空堀川の奈良橋川合流点付近（東大和市奈良橋）の工事を行っています。また、空堀川の高木橋から下流は河川が整備され、河川沿いに遊歩道が整備されています。



柳瀬川清瀬橋下流(平成17年度整備)



空堀川高木橋下流(平成19年度整備)

「東京都建設局河川整備計画」のURL：<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kasenseibikeikaku/index.html>

総合的な治水対策として各市と連携し、河川の整備の他に流域対策として流出を抑制するための貯留・浸透施設の設置などを行っています。また、ソフト対策として浸水予想区域の公表・降雨量や河川水位に関する情報提供なども行っています。

「東京都水防災総合情報システム」のURL：<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/suib/>

柳瀬川・空堀川散策マップ

平成21年3月発行 平成20年度登録第8号
散策マップは、東京都が事務局を務める柳瀬川・空堀川流域連絡会の活動内容や東京都、流域各市の資料、流域連絡会の意見を基にとりまとめたものです。



柳瀬川・空堀川流域連絡会
東京都北多摩北部建設事務所工事第二課
〒190-0023 立川市柴崎町2-15-19



柳瀬川・空堀川流域連絡会
東京都北多摩北部建設事務所

柳瀬川・空堀川流域イベント

柳瀬川・空堀川流域のイベントカレンダー

月	イベントの開催場所は散策マップをみてください	問い合わせ先
1月	金山神社だるま市(東村)、野鳥観察会(八国山緑地)(東村)、スイセン(清瀬金山緑地公園)(清)	
2月	スイセン(清瀬金山緑地公園)(清)、落葉はき(清)、ヒロハノアマナ(2月下旬から)(清)	(清)：清瀬市 042-492-5111(代)
3月	秋津ちろりん村じゃがいもの植付け(東村)、金山調節池の維持管理(清)、カククリ(清・武)、ヒロハノアマナ(清)、桜まつり(清)	(東村)：東村山市 042-393-5111(代)
4月	春の緑の祭典(東村)、秋津ちろりん村さつまいもの植付け(東村)、河川清掃(清・東村・東大)、桜まつり(清)	(東大)：東大和市 042-563-2111(代)
5月	蔵敷公民館まつり(東大)、空堀川・北川クリーンアップ(東村)、空堀川川まつり(東村)、きよせ環境フェア(清)、清瀬一斉清掃(清)	(武)：武蔵村山市 042-565-1111(代)
6月	水質調査(清・東村・東大)、環境市民の集い(東大)、体験田植え(武)、菖蒲まつり(東村)、秋津ちろりん村じゃがいも掘り(東村)、ほたるまつり(清)、川のフォトコンテスト募集(都)、東京の川お気に入り入賞スポット募集(都)	(野)：野山北・六道公園 管理事務所 042-531-2325
7月	流域源流探査(東大)、八坂神社まつり(東村)、みどりの楽校虫とりハイク(東村)、北山わんぱく夏まつり(東村)、金山調節池の維持管理(清)、きよせまわりまつり(清)、河川愛護月間(都)	(都)：東京都北多摩北部 建設事務所 042-540-9521
8月	夏の河川清掃(東大)、みどりの楽校探検講座(東村)、きよせ川まつり(清)、キノコカミソリ(清)	
9月	リサイクルまつり(武)、日の花まつり(東村)、火の花まつり(清)	
10月	村山テダラまつり(武)、北川クリーンアップ(東村)、清瀬市民まつり(清)、アユの産卵(清)	
11月	秋の河川清掃(東村・東大)、秋の緑の祭典(東村)、秋津ちろりん村さつまいも掘り・里芋掘り(東村)、産業まつり(東村)、正福寺地藏市(東村)、金山調節池の維持管理(清)、いもに会(清)、清瀬一斉清掃(清)	
12月	秋津ちろりん村収穫祭(東村)	
周年	都立野山北・六道公園花の見ごろ(野)	
その他	子どもの水辺(東村)、東大和市下立野林間子ども広場(七森プレーパーク)(東大)	

<各市や都のガイドブックなど>

柳瀬川・空堀川を含めた流域の魅力を皆さんに知ってもらうために、いろいろなガイドブックやマップがあります(一部は有料です)。各市のホームページも参考にしてください。

- ★清瀬市：清瀬10景では金山緑地公園、柳瀬川とさくら並木、空堀川と中里緑地保全地域の指定とこれらを巡る散歩道「空堀・柳瀬川コース」、「柳瀬川回廊散策マップ」、「清瀬の史跡散歩」、「清瀬市ウォーキングマップ」、「清瀬市ガイドマップ」など
- ★東村山市：東村山30景に空堀川を指定し、河川敷の緑道化やミニ公園化の整備などを軸とした緑のネットワーク形成を推進している。「ひがしむらやま川マップ」、「さんぼみちガイドマップ・あるぼ」、「水とみどりの東村山・わくわくMAP」、「くらしの地図みるみる」、「私たちの・りよくほ」、「全生園の隠れた史跡めぐり」など
- ★東大和市：東大和市の自然や文化財に親しんでいただけるようにマップをつくっています。「東大和ウォーキングマップ・東やまと20景等」、「モニュメントマップ」など
- ★武蔵村山市：「武蔵村山市みどころマップ、観光スポット、イベント・まつり、歴史散策コース」、「くらしのマップ・むさしむらやま」、「ウォークまっぷ&お店情報・武蔵村山」など
- ★東京都：「東京の川を歩こう」、「川のフィールドブック」、「柳瀬川金山調節池とその周辺」、「柳瀬川・金山調節池の環境」、「金山調節池の野鳥たち」など



川を楽しむためのマナー

流域連絡会で川と楽しく付き合うために、そして、川に生息する生き物たちと共生していくためのルールを考えてみました。

- ◎ゴミ：ゴミは必ず持ち帰りましょう。定期的に河川の清掃を行っています。一人ひとりがゴミのない気持ちの良い川にしましょう。
- ◎川でのマナー：釣り針の放置や釣り糸の放置は、生き物の命を脅かし、人にも危険です。マナーを守り河川環境を守りましょう。
- ・産卵期の配慮：柳瀬川には天然のアユが遡上してきます。毎年アユを楽しむためには、「投網」や「ころがし」で魚を捕ることは禁止です。
- ・川原でのバーベキュー：川原で直火は禁止です。洗剤を使用すると生き物が死んでしまうことがあります。残飯などのゴミは必ず持ち帰ってください。皆がいつも楽しく過ごせる川原を守っていきましょう！
- ◎生きものへのエサやり：生き物の生態に悪影響をあたえますので、エサやりは止めましょう。
- ◎皆で見守る：子どもの水遊びをみかけたらそっと見守ってあげてください。危険があるようでしたら遠慮なく注意をあげましょう。子どもたちが楽しい思い出をつくれるように皆で応援してください。

